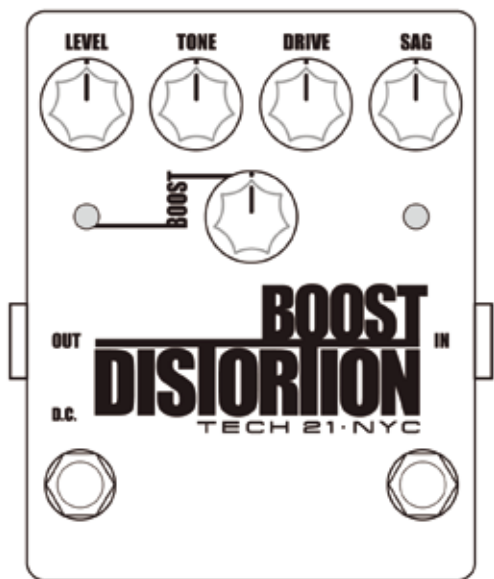


TECH 21



USER GUIDE

1 はじめに

この度は TECH 21 製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
本製品の性能を最大限に引き出すためにご使用前にかならず内容をよくお読みください。
Boost Distortion は、80 年代のクラシックロック / ハードロックのディストーショントーンを目指して、特別に選択された最適な個別バイアスコンポーネントを使用してゼロから設計および構築されています。特にクリーンアンプと高い相性を実現しました。ダイナミックレンジを広げ、真空管アンプのようにクリーンアップします。さらに、バイパス時に直接入力された信号に干渉することはありません。更にマスターボリュームの装備されていないアンプのバーチャルマスターボリュームとしても機能します。ボリュームの低く設定すればクランクスタックサウンドが大きくなります。Tech 21 のオールアナログ回路はビンテージサウンドと現代技術の信頼性を融合させており、一日中でも同じサウンドを得ることができます。

2 接続とコントロール

ビンテージ、モダン、あらゆるアンプ、チューブ、ソリッドステートで使用できます。

LEVEL:

本機の実出力レベルを調節します。

TONE :

ハイカット帯域を 10kHz から 1kHz の間で調節可能な非常に音楽的で特別なローパスフィルターです。中音域を減らすことなく、高音域を減らすことができます。

DRIVE :

ゲインとオーバードライブの全体的な量を調整します。
ペダルの設定を変更しなくても、ギターのを音量を下げて（極端な設定を除く）、歪みの量を調整できます。逆に、ギターのを音量を上げるだけで歪み量を増やすことができます。

SAG :

あらゆるピッキングストロークに表情豊かなチューブのような反応を追加します。
設定値が高いほど、効果は顕著になります。

BOOST :

最大 21dB のクリーンブーストを追加します。歪みを加えずに音量を上げることができるトゥルーポストブーストです。左フットスイッチで、エフェクトとは独立して使用することもできます。

1/4" フォン入力:

1/4" フォン 1MΩ、インストゥルメントレベル。プラグが入力されると自動で電源を ON します。
バッテリーの消耗を防ぐため、本機を使用していないときはプラグを抜いてください。

1/4" フォン出力:

1kΩ の低インピーダンス出力により、バイパス時も、シグナルを損なうことなく駆動できます。

3 使用上のヒント

- ◆ 本機のコントロールは異常に緻密なセッティングを可能にするため細かく設定されています。最大の結果を得るためには、すべてを最大に設定する必要はありません。
- ◆ 最適な設定を見つけるには、12 時のトーンコントロールから始めて、必要に応じてカットまたはブーストします。設定はアンプや環境によって大きく異なるため、その都度ベストなサウンドを探してください。
- ◆ 本機のノイズレベルは非常に低く設計されていますが、入力ソースから発生するノイズを増幅する可能性があります。本機のコントロールは異常に敏感であり、高レベルの出力を出すために最大レベルの入力を必要としません。本機に入るノイズを最小限に抑えるために、エフェクターは、トーンコントロールをフラットに設定してください。もしブーストする必要があるならば、ゆっくりと控えめに設定してください。シングルコイルピックアップアップはノイズを生成する可能性が高くなります。しっかりとノイズ対策を行ってください。

3 使用上のヒント

- ◆ 演奏テクニックのダイナミクスとニュアンスに対する高い反応性を損なわないために通常、本体を本機に直接接続してください。
その他エフェクトを使用する際は一般的な使用法として、
本機の前：コンプレッサー、エンベロープフィルター、ワウ等
本機の後：コーラス、ディストーション（その他）、エコー、リバーブ、ボリュームペダル等をおすすめしますが、お好みに合わせて配置してください。
- ◆ バッファードバイパスは、「トゥルーバイパス」のポップとクリック、および複数のペダルを接続したときの高音痩せなどの欠点や、スイッチング回路や長いケーブルによる信号のロスを軽減します。
- ◆ バッテリーの電圧が低下し始めると（約6ボルト）、LEDは著しく暗くなります。

BOOST DISTORTION SAMPLE SETTINGS

DS-1® style



Germanium Treble Booster style



Marshall® Master Volume Sim



Hard Rock

